

消防団等充実強化アドバイザーによる特別講話を開催

越谷市消防本部

7月11日（火）に総務省消防庁から「消防団等充実強化アドバイザー」の派遣を受け、市内の文教大学の協力を得て、学生を対象に特別講話を開催しました。

岐阜県関市消防団の多田壽夫団長を講師に迎え、機能別団員制度や消防団によるドローン部隊の導入など先進的な取組についてアドバイスをいただき、拝聴した学生からは、消防団に対する感銘や関心の声が多数聞かれました。本市にとりましても、今後の学生機能別団員制度の構築に向け大きく前進するきっかけとなりました。



消防団等充実強化アドバイザー：多田壽夫氏



文教大学の受講学生

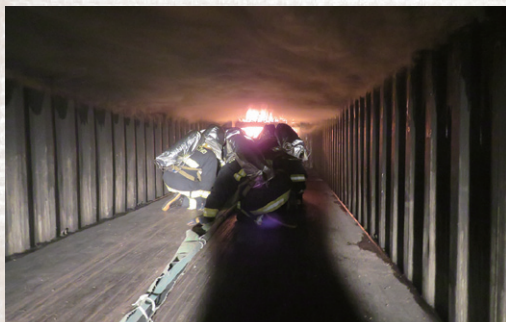
消防通信 望楼 ぼうろう

実火災体験型訓練を実施

柏原羽曳野藤井寺消防組合

近年の住宅事情を考慮した高気密高断熱住宅火災に対応するため、8月初旬に大阪府立消防学校の施設を利用し、若年層職員の経験不足を補うため、人材育成を目的とした実火災体験型訓練を実施しました。

訓練では、高気密高断熱住宅の特徴である中性帯形成・ロールオーバー等の様々な現象及び熱気について体験し、対面注水等の危険性を認識するための放水訓練を行い、吹き返し等による受傷危険についても体験し、有意義な訓練内容でした。



長久手市キッズ消防団を設立しました

長久手市消防本部

長久手市消防本部では、「長久手市キッズ消防団」を設立し、9月3日（日）に結団式を開催しました。

キッズ消防団は、団員が各種訓練や活動などを通じて、防火防災に関する知識と技術を習得し、地域防火・防災の担い手となり、将来の消防団の入団につなげることを目的としています。

初代団員になった31人と共に、消防協力団体などの多くの人と関わりながら、楽しく防火防災に関する知識や技術を学ぶことができるとしています。



「大学生防災サバイバル」を開催！

松山市消防局

松山市消防局では、8月23日（水）大学生防災サバイバルを開催し、大学生、専門学校生83名が参加しました。今回は、午前中にHUG（避難所運営ゲーム）、午後からは消火訓練、救助訓練、地震体験、普通救命講習と盛りだくさんの内容で実施し、消防・防災について理解を深めてもらいました。

参加者には、消防吏員を目指している学生や熊本地震のボランティアに参加した学生もあり、次代の消防吏員・消防団員の確保につながることを期待しています。



HUG、救助訓練の様子

消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】